

KSKQ

萌風香

平成28年度 春号

誰もが生き活きと
自分らしく暮らせる
心豊かな社会を
創造します。

社会福祉法人萌 広報紙 NO.52 2016.5.7 編集人 社会福祉法人萌 定価 150 円

〒630-0256 奈良県生駒市本町7-14 ブルームビル2階 ひだまり内 TEL 0743-85-4196

萌 新たな組織体制へ

平成28年4月、事業別からエリア別に組織体制を変更します。

平成18年障害者自立支援法の施行以来、3事業(生活支援・地域活動・就労支援)の事業部ごとに活動し、法人内のどの事業所でも同じような支援が提供できるように統一を図ってきました。

ある程度統一した基盤ができたことから、より地域に根差して地域の特徴をいかながら活動できるように、6エリア(生駒・郡山・西和・高田・橿原・広域)のエリアごとに活動していくこととしました。

組織の変更に伴い、職員同士がコミュニケーションを取りやすくより働きやすくなるよう、総務部の役割、会議の開催、職務などの見直しを行っています。

今後はより支援の充実を目指し、各所の利用者が自分らしく生活できるように一人ひとりに寄り添った支援を行っていきます。そして、利用者とともに誰もが住みやすい街になるように活動していきます。

ぴあぽ〜と 移転しました♪

橿原市の「生活支援センター/地域活動支援センター ぴあぽ〜と」は、平成28年2月末、新天地に移りました。

最寄り駅は、今までどおり近鉄「橿原神宮前駅」。中央改札口を出て、橿原神宮表参道へと続く道を歩くこと3分、左手の「橿原オークホテル」の隣の隣、白い3階建てのビルです。どうぞお気軽にのぞいてみてくださいね♪



所在地	〒634-0063 奈良県橿原市久米町906-2
電話番号	生活支援センター 0744-24-2020
	地域活動支援センター 0744-24-2070
FAX 番号	共通 0744-24-2030

四徒然

社会福祉法人 萌
理事長 小林時治

「耕すこと」

手帳2級までの「福祉医療」に、ようやくメドがついた。障害者本人と家族、支援者(支援協)の6年越しの取り組みが実る。

市町村キャラバン隊は、吉野郡の11町村までもれなく3回訪問した。「精神の団体の要望は初めて」と、複数の市町村が驚いていた。まほろば会誕生から20年、やっとその力を蓄えた。

平成6年〜10年ころ、地域家族会が次々に作業所を立ち上げた。その体験をもつ会とならない会では、今回の活動で「活動の質」の差が目立ったように思う。「足腰の強さの差」だろうか。

足腰を鍛え、地域を耕すあり方を、いま一度考えてみたい。

(今号から連載スタート)

生 駒 エ リ ア

生活支援わが-コスモールいこま	0743-73-7000	地域活動支援わが-コスモールいこま	0743-73-0900
ひだまり	0743-85-4196	コミュニティスペースはなな	0743-73-1050

WRAP 報告会&体験会開催

3月18日(金)にWRAPのファシリテーターを取得した、ゆりさんとそうこさんがコスモールいこまで報告会&体験会を開催しました。参加者は14人。お二人に聞きました。

Q: WRAP (ラップ) とは?

日本語で“元気回復行動プラン”と言います。

WRAP を作ると、普段の生活を意図的に営めるようになります。心や体がしんどい時はそのしんど

さに飲み込まれてしまいがちです。

WRAP ではどういう時にしんどさを感じたのか、しんどさを減らすにはどんなことをすると効果的だったのかなどをメモし、ファイルを作っておきます。そしてしんどくなった時に書いたことを見返し、しんど

さを乗り越える方法に自ら気づくことで生活を変えていくことができます。

Q: 報告会を終えての感想は?

(ゆり)わかりやすく人に伝えるために時間を費やしました。そのあたりがこだわった点です。

(そうこ)和気あいあいとした雰囲気の中、みんなで楽しく WRAP の演習ができました。

地域移行研修会を行いました

「地域移行って何? ~みんなで社会的入院を考えよう~」をテーマに、エリア合同で地域移行研修会を行いました。参加者は利用者、家族、関係者など約30人。

まず最初に DVD を観て社会的入院を強いられている方の現状を知り、その後に奈良県精神保健福祉センターの金子英明氏による地域移行・地域定着支援事業についての講義を聴きました。

最後に質疑応答や感想を話し合い、参加者全員で意見を共有しました。今後も継続して勉強会を行っていく予定です。



質疑応答も時間が足りないくらい

パン工房ひだまり 春の感謝セール

平成28年5月18日(水)19日(木)の2日間、感謝セールを行います。10時開店。売り切れ次第終了。お買い得品多数用意してお待ちしております。写真はセールとは全く関係ありません。お花見の時のほのぼの風景。



ライク通信

なら西和就業・生活支援センターライク 0743-85-7702

ライクでは2ヶ月に1回、登録者を対象とした「ワーカーズの会(交流会)」を開催しています。これまではライク事務所で食事会をすることが恒例になっていましたが、今回(3/24)はカラオケボックスを貸し切り、初の「カラオケ」♪ 参加者は13名!!

登録者の年齢も様々で、食事だけでは会話が拡がりにくかったのですが、「歌」を通して合いの手や拍手などなど、世代問わずにみんなで楽しめた良い機会となりました。

今後も「安心して働き続ける」ことを目的により良い交流会にしていきたいと思います。

郡山エリア

生活支援センターふらっと	0743-54-8112	地域活動支援センターふらっと	0743-54-3977
ふれあい工房	0743-54-6701	彩食キッチンBon	0743-58-5572
Bon Café	0743-55-7772		

郡山合同レクもちつき大会

1 月 22 日(金)、郡山エリアの関係者が集まり、もちつきをしました。まだ、肌寒い頃でしたが、天気は良好。メンバーさん、家族やボランティアの方々が顔を揃え、約 30 名が集まりました。

朝からお米を炊き、立派な石うすでつきました。段取りが分からず、慌てるスタッフに、「お米はこっちにもってきて〜」「こうやってもちはつくんだよ」「もちのまるめならできるよ」と教えてくださったのは家族会、ボランティアの方々。メンバーさんもつられて、作業に加わります。「こうやってやるんだ」「僕もついてみる」。お昼過ぎには、雑煮やきな粉など色んな味のもちができました。「やっぱりつきたては違うね」「みんなで食べるとおいしいね」と、自然に笑顔がこぼれ、和やかな時間を共有しました。

最後に、「毎年やっているんですか?」「また、来年もやりたいね」と、つながりの輪を拡げ、次につなげたいというメッセージを残して、会を締めくくりました。



石うすでもちをつく

地域・施設内のつながりに



店前でポップコーン販売しました

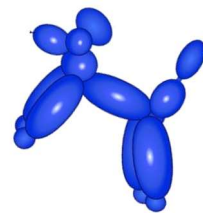
レストランがオープンして 1 年半が経ち、「ふれあい工房の活動の一つ」ということがようやくメンバーにも馴染んできました。

3 月 26 日～27 日の春のやなぎまち祭では、昨年同様レストランの営業と店先で模擬店を行いました。模擬店にはレストランのシフトに参加したことのないメンバーも参加。レストランに入っていくお客さんを横目に、緊張しながらポップコーンを手渡します。

柳町商店街は、商店街の活性化に向け 1 年を通してさまざまな活動に取り組んでいます。その取り組みはふれあい工房にとって、地域とのつながり作りだけではなく、施設内のつながり作りの機会にもなっています。

最近では「レストランにも入ってみようかな〜」との声もちらほらでてきています♪

はーとふる市 開催のお知らせ



平成 28 年 5 月 21 日(土) 10:30~14:30(雨天決行)

場所：地域活動支援センターふらっとの敷地内

内容：屋内イベント…折り紙、バルーンアートなどお子様が楽しめる体験コーナー
屋外イベント…焼きそば販売、大和郡山市内の福祉施設の授産品販売、縁日皆様のご来場をお待ちしています!!

西和エリア

生活支援ゆーぽると・ペル	0745-43-5541	地域活動支援ゆーまーぶる	0745-75-6545
らそら	0745-70-1577		

まちづくりを考える

～第2回住民講座～

「住居は人権であり、福祉の基礎である」

第2回住民講座『あなたの一歩がまちを変える』
第1部の講座の中で、大阪市立大学大学院野村恭代
准教授が話されていたキーワードです。

第2部では、シンポジウムで精神科病院に入院経
験のある宮城さん、地域活動支援センターまーぶる
南部さん、三郷町社会福祉協議会藤井さん、斑鳩町
役場上山さんらが、西和7町で活動する中でのやり
がいや苦労話を語りました。

地元の様々な立場の人が意見交換をするのは初
めての企画でしたが、参加者からは「今まで考えて
こなかった分野で新しい発見があった」「地域で全
体的に見守
る大切さを
痛感しまし
た」とあり、
まちづくり
について関
心が高まる
機会になり
ました。



シンポジウムでそれぞれに語ります

笑いっぱなしの交流会

～「ここから」さんと～



交流会の様子

「元気してたん～?」「前よりも美人になったん
とちゃう!？」

そんな第一声から始まった、平群町精神保健推進
員『ここから』さんとの交流会。毎年3月に開かれ
るらそら・まーぶるとの交流会は、今年で4回目と
なりました。『ここから』さん手作りのお菓子に舌
鼓しながら、近況をお互いに話したり、西和ふれあ
い祭りを振り返ったりと終始笑いが絶えませんでした。

「お互いに色々なこと話せるようになったから、
施設にも行きやすくなったんよ」と言ってくれた
『ここから』さんの言葉が印象的で、これからもあ
たたかな関係を大切にしていきたいです。

グループホーム

< 楽都 もえぎ館 みらい館 彩友館 メゾン高田 檀ノ木ハウス > グループホーム事務所 0743-85-4112

各所紹介 「楽都編」

楽都は、近鉄生駒駅から約徒歩5分、ぴっくり通りの近くと利便性
の良い場所にあります。現在、4名が入居されています。

去年の春に共同部屋の大リニューアルを行い、メンバーさんからは、
『豪華で綺麗になり、使いやすい!』と声を頂いています。

この春に、机と椅子も新調し、ますます明るく生まれ変わる楽都♪
より皆さんが、くつろぎやすく、集まりやすい空間になって欲しい
と思います。



高田エリア

生活支援ゆーなっつ	0745-23-7214	地域活動支援ゆーなっつ	0745-23-8105
マインドホーム高田	0745-23-8072	おかわり	0745-23-5625
えいふる	0745-52-5752	咲咲(ささ)	0745-53-2233
あっとほーむ香芝	0745-44-8023		

まちフェス開催！！

～まちとの繋がりを大切に～



金管クラブの演奏♪

萌フェスタ2014で築いたまちとのつながりを切らさないように、暮らす人たちに喜んでもらえるようにと出来上がったイベント。その名も“まちフェス”です。今回は第1回目でした。

「人、来てくれるかなあ…」「チラシもっと配ったほうが良かったかな…」当日まで実行委員会の不安は尽きません。ドキドキびくびくしながら迎えた当日、2月27日(土)の奈良県産業会館展示ホール。

ふたを開けてみれば、約350人の来場があり、大盛況！！



会場は超満員！！

市内の商店(加藤商店、カフェクローバー、サグン、高田の星、ときめきたかだ、久富餅)と福祉事業所(コッペ高田、もちつもたれつ)に協力を得て、高田の美味しいものをご提供♪午前中は高田商業高校のアカペラ部、午後は片塩小学校の金管クラブの演奏とダンスで大盛り上がり！手拍子やアンコールが鳴り響きました。来場者プレゼント、バザー、バルーンアート、射的、青垣園の協力のもと染め物体験ブースも作り、来場者の笑顔を増やしました。

次は“第2回まちフェス”もっと盛り上げ、まちを盛り上げていけるように企画中です！皆さまお楽しみに♪

守ろう！自転車の交通ルール！

「普段何気なく乗っている自転車の乗り方を、改めて学ぼう！」ということで、高田エリアでは平成28年3月10日に自転車安全講習会を実施しました。大和高田市の交通指導員の方に協力をお願いし、実際にコースを安全運転してみたり、整備の仕方を学んだりしました。自分が事故に会う可能性や、相手を怪我させてしまう怖さを知り、身の引き締まる思いです。改めて、気を付けなければならない部分を楽しみながら学ばいい機会でした。



左足で着地。それから左右確認…

お越しく下さい！ **レストラン咲咲**

営業日時：水～日 11:00～18:30

(年末年始の休あり)

場所：大和高田市池田 447

(さくら荘温泉の敷地内)

数量限定の日替わりランチが人気です♪

檀 原 エ リ ア

生活支援わーびあぽ〜と	0744-24-2020	地域活動支援わーびあぽ〜と	0744-24-2070
生活支援わーびいろは	0744-32-7753	ひなた舎	0744-32-7745
Pit八木	0744-21-5666		

「新ぴあぽ〜とは、手作り満載」



ぴあぽ〜と看板つけ

引っ越し後のぴあぽ〜とでは、みんなで表札を作りました。

木材屋で材料を購入、「ぴ・あ・ぽ・〜・と」一人一文字ずつ板にくっつけ完成！

一階の全面ガラスも、丸見えはなあ…と遮光シートを貼ることに。食器用洗剤をまぜた液



を霧吹きでシュッシュッしながら、きれいに貼れました。(昔、車の窓にスモークを張ってたメンバーの手ほどきで) やれば、できるものですね〜♪

「住居は人権」「福祉の基礎」

～檀原エリア全体会2015～

毎年恒例の檀原エリア全体会。5年目の今年は、3月5日に檀原市文化会館で開催しました。今回は「一人暮らし」をテーマに、住まいと暮らしに焦点を当てた講演会とシンポジウムを行いました。講演では前年度と同じく、大阪市立大学大学院生活科学研究科の野村恭代准教授をお招きしました。シンポジウムでは、現在、一人暮らしをしている利用者や、その暮らしを支える側の地元の社協職員と訪問看護職員が登壇しました。

野村准教授は、「住居は人権であり、福祉の基礎である」(日本居住福祉学会理念)と言います。諸外国では「良質な住まいなしでは、福祉は成り立たない」という考え方が主流ですが、「『住まい』が福祉の基礎になっていない」ことが日本の課題です。

退院する患者に対して、到底、住まいとは呼べない様な住居を紹介する支援者の実例もあり



全体会の様子

ります。今回の全体会を通して、「福祉の基礎」である「住居」についての意識改革が迫られていると痛感しました。

さくらんぼ便り

ホームヘルプステーションさくらんぼ 0743-54-0800

吹く風も心地よく、過ごしやすい季節となりました。いかがお過ごしですか？利用者が65歳に達すると介護保険に移行されます。自立支援から介護保険に移行された方がさくらんぼの同じヘルパーを引き続き使えるので不安の軽減や体調を崩さずに利用することができます。

制度がちがうので戸惑うこともあります利用される方がやっぱりさくらんぼでよかったと感じてもらえるよう心がけています。

この春よりさくらんぼに新しい職員が仲間入りしました。街で見かけましたら声かけてくださいね！



萌 中途・新任者職員紹介 はじめまして！どうぞよろしくお願いします。



石田 昌世 (いしだ まさよ) 配属先：さくらんぼ

初めまして。今年の2月から勤務している石田昌世です。亀の甲より年の功を証明できるよう、日常業務に精進してまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



木村 恵理 (きむら えり) 配属先：彩食キッチンBon

木村恵理です。周りは鬼村(きむら)と呼んでいます。ごく普通の元気なおばさまで。通って来られる人も働く人もこって楽しいと感じられる場になれるように心掛けて勤めていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



河野 真子 (こうの まこ) 配属先：ひだまり

河野真子です。出身は福岡県で一蘭のラーメンが大好きです。3月に広島県の広島国際大学を卒業しました。分からないことが多く、学ぶことが沢山あると思いますが頑張りますのでよろしくお願いいたします。



庄野 千夏 (しょうの ちなつ) 配属先：グループホーム

庄野千夏です。新しい気持ちでグループホームの業務を覚えながら、日々勉強していきたいです。仕事の無い時は和楽器の練習ばかりしています。宜しくお願い致します。



中野 明彦 (なかの あきひこ) 配属先：総務部

共働きで二人の子育てをしてきました。制度や周りの人々のおかげでできたことと思っています。今後は、萌を利用される当事者・家族の皆さんにそのお返しができたらと考えています。よろしくお願いいたします。



南門 加純 (なんもん かずみ) 配属先：総務部付け

初めまして、南門加純と申します。一人ひとりの方の思いを大切に、その思いに寄り添える支援ができるよう、私にできることを精一杯努めてまいりたいと思っています。未熟ではありますが、よろしくお願いいたします。



竹元 文敬 (たけもと ふみのり) 配属先：地域活動支援センターコスモールいこま

はじめまして。竹元文敬と申します。文敬という名には、学に通じ(文)、他者を素直に敬う(敬)という意味が込められています。これから社会人になるにあたって、その姿勢を忘れずに日々を送っていこうと思います。



桒井 えみ子 (ますい えみこ) 配属先：ライク

桒井えみ子と申します。ミュージカル好きの陽気な性格です。法人理念のとおり、私自身も生き活きと働き、地域に貢献できるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。



山口 美知 (やまぐち みち) 配属先：地域活動支援センターぴあぽ〜と

昨年の9月から勤務しています、山口美知です。萌で、働けることを、本当に嬉しく思います。萌の理念を、大切に、皆さんに教えて頂きながら、たくさん学び、自分らしくコツコツ頑張りたいと思います。どうかよろしくお願いいたします。



▽「萌後援会」からのご案内

萌後援会は「社会福祉法人萌」の活動を支援していただける皆様を募集しております。

主な目的は萌フェスタをはじめとした事業の支援や寄付を行なっています。

会費の納入及び寄付の受付口座は郵便振替 社会福祉法人萌後援会

00920 - 4 - 221824

後援会事務局 担当：大東（萌総務部内）0743-54-0821

▽生駒精神障害者ひだまり後援会

（通称：ひだまり後援会）

生駒市の施設を利用する精神障害者への財政的支援（交通費など）と、啓発活動（トーク&ライブひだまり、こころの市民講座など）をしています。

年会費 一口2000円から。

新規会員募集中！

連絡先：コスモールいこま内

0743-73-0900（山本）

▽さくら会（大和郡山地域家族会）

*基本的に第3日曜日

時 間：13:30～

場 所：柳会議室（三の丸会館改装中のため）

連絡先：ふれあい工房

0743-54-6701

▽ひだまり会（生駒地域家族会）

*基本的に第3土曜日

時 間：13:30～

場 所：市民活動推進センターらぽーと

連絡先：コスモールいこま

0743-73-7000

▽すみれ会（葛城地域家族会）

*基本的に第3日曜日

時 間：13:30～

場 所：大和高田市中央公民館

連絡先：なつつ

0745-23-7214

▽西和家族会（地域家族会）

*基本的に第4土曜日

時 間：13:30～

場 所：王寺町中央公民館

連絡先：ぼると・ベル

0745-43-5541

▽のぞみ会（地域家族会）

*基本的に第2日曜日

時 間：13:30～

場 所：県心身障害者福祉センター

連絡先：ぴあぼ〜と

0744-24-2020

★ 萌風香の購読について ★

萌風香は年4回1500部ずつの発行です。皆様のお手元に届いた後、萌の事業所利用者以外の方で「引越しして住所が変わった（住所変更）」

「次からは送ってもらわなくても結構です（購読中止）」という場合、お手数ですが必ずひだまり 電話：0743-85-4196までご一報くださいますようよろしくお願いします。

▽ハートフルこおりやま

（精神障がい者の社会参加をすすめる会）

「障がいのあるなしに関わらず、誰もが住みやすい街づくり」をすすめる当会では、会の趣旨に賛同頂き、活動に協力して下さる会員さん・ボランティアさんを大募集しています!!年会費は1口500円(2口からお願いします)です。

☆つぼみヨーガ☆

毎月楽しく、そしてのんびりヨーガを行っています♪

基本的に第4水曜日13時半～2時間

場所：大和郡山社会福祉会館3階

連絡先：会事務局 ふらっと内

0743-54-3977(谷口)

ご存知ですか? 「障害者差別解消法」

平成28年4月1日、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」(以下「障害者差別解消法」と「奈良県障害のある人もない人もともに暮らしやすい社会づくり条例」(以下「条例」)が施行されました。

障害者差別解消法では、「不当な差別的取り扱い」を禁止し、「合理的配慮の提供」を求めています。条例では、その内容がより具体的に例示・規定されています。

奈良県は、条例で禁止する「不利益な取扱い」の具体的な内容や「合理的な配慮」の好事例等をわかりやすく整理したガイドラインを策定しました。ガイドラインは、奈良県障害福祉課のホームページに掲載されています。